

# 三陸沿岸道路等 明日を拓く宮古のみち女性の会による現場見学会

## 概要

復興道路・復興支援道路は震災復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い完成を目指し、従来にないスピードで事業を進めているところです。この復興道路・復興支援道路は、現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、「明日を拓く宮古のみち女性の会」から、道路の必要性や知識を深め広い視野で提言できる会となることを目的として、三陸沿岸道路等を見学したいとの要望があり、事業中の三陸沿岸道路（うち宮古田老道路・山田宮古道路・釜石山田道路）および宮古盛岡横断道路（うち宮古箱石道路）において、24名の参加を得て現場見学会を開催いたしました。

## 三陸沿岸道路等 明日を拓く宮古のみち女性の会による現場見学会 開催状況

開催日時：平成26年11月26日(水) 9:00～

開催場所：千徳小山田道路工事、(仮)山田第2トンネル・(仮)小槌第1トンネル工事現場



▲三陸沿岸道路の概要や整備効果を説明



▲千徳小山田道路工事現場(宮古中央IC付近)



▲(仮)山田第2トンネルの前でトンネルの概要説明



▲現場担当者よりトンネルの掘削方法の説明



▲(仮)山田第2トンネル内部で工事状況等を説明



▲皆様真剣に話を聞いてくださいました